

# 多彩な体験で健康理解

## 安曇野日赤が「まつり」



子供が体験する内視鏡手術

安曇野市の安曇野赤十字病院（沢海明人院長）で23日、健康まつりが開かれた。禁煙や老後の健康づくりに関する医師の講座、骨密度、脳年齢などの無料測定、薬剤師や看護師の体験コーナーのほか、綿あめやかき氷のサービスもあり、多くの家族連れでにぎわった。

看護外来では、毎週水曜日の午後に行っている「アロマ外来」の体験コーナーを設けた。マンダリンやゼラニウムなど体験者の好みのアロマオイルを使って看護師が行うマッサージが好評だった。医療安全推進室の胡桃伸子師長は「看護師な

のでマッサージしながら体調相談にも乗れる。これを機にアロマ外来を知る人が増えてくれれば」と期待していた。

体験コーナーでは内視鏡手術が人気で、小さな子供もモニターを見ながら慎重にレバーを操作して、リボンを切ったり、スポンジを

挟んで移動させたりした」と喜んでいった。穂高南小学校 3年生の宮田くるみさん（8）は「リボンを切るのが難しかったけれど、とても面白かった」と喜んでいった。

南安曇農業高校の生徒による花やジャムの販売も初めて行われた。

（浅川寛子）